
わたしの好きな人。

ふいゆ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

わたしの好きな人。

【NZコード】

N9323B

【作者名】

ふいゆ

【あらすじ】

どうして・・・わたしじゃいけないんだろう・・・。

『氣づいたや・・・・

『氣づいたやダメなのに

『氣づいてしまつた。

ふつ、私も軽いな・・・・。

つい3日前までは私、自分のクラスより前のクラスにいた好きな人がいるクラスの方がいいって言ってたのに今は違う。

私は・・・好きになつてしまつた。

あいつの事・・・・。

でも、あいつは私の方には振り向いてくれない。

あいつの顔見てりやすぐわかる。

あいつ・・・ぶつちやけ私と話す時より同じ班の森永さんと話して
る時のほうが嬉しそう・・・・。

悔しかつた。

一番近くにいるのは私なのに

私とはめつたに話さない。

たまに、お隣同士で教科書読みあつたりするけどそれすら嫌がつて
そう。

だつて、早く終わらせたいみたいなんだもん。

早く終わらせて、早くお話したいの！？

もう嫌だな・・・。こんなクラス。こんな席順。・・・・。こん
なお隣さん。

毎日毎日苦しんで・・・。

もう、いつその」とクラス替えしてほしい・・・。

そして、こんな奴と同じクラスにならないように先生にお願いしに
行こう。

でもさ、

嬉しかったんだよ？

私・・・前のクラスでちょっと孤立してて、名前はおろか苗字です
ら呼んでくれる人だつて少なかつた。

だから

中学で

あいつは初めて、

私の事を

「ねえ、夏帆。」

名前で呼んでくれた。

しうがないから、次の席替えまでは認める事にしよう。

あいつを

私が好きな人なんだって。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9323b/>

わたしの好きな人。

2011年10月3日20時42分発行